

入選

私からもありがとう

山形県 第八小学校 六年
大場 美季

「この度は、とてもすてきでいねいなお手紙を頂き、ありがとうございます。喜んでもらえてよかったです。また福井県に来てくださいね。永平寺郵便局 局長」

会ったこともない、知らない局長さんからはがきにおどろきました。でも、とてもうれしかったです。できることなら直接お会いして、私の方からお礼を言うべきなのに。

春休み、曾祖母の分骨のため、永平寺に行くことになりました。曾祖母の孫と、ひ孫の代表として私が祖父母と納骨に行きます。その後、観光もしようと話がもりあがりました。

雑誌やパンフレットの中で、一番興味があったのは「永平寺郵便局」です。オリジナルフレーム切手、オリジナルポスト型はがき、オリジナル風景消印が準備されています。これは、絶対ほしい。何としても手に入れたい。永平寺の納骨に、期待がふくらみました。

実は、私は、すごく切手が好きだからです。絵がらが好き、お年玉当選切手が好き、オリンピック選手のフレーム切手が好き、そこに、永平寺のフレーム切手が仲間入りします。考えただけでうれしくなり、絶対手に入れるぞ、と意欲がわいてきました。

ところが、出発は日曜日と決まり、この日は動かさせません。郵便局は休み、はがきは買えず、出すこともできません。計画は、すべてだめになります。

あきらめたくない。どうしよう。祖父と相談し、旅館や郵便局にお願いしたところ、やさしくわかりやすく、切手を手に入れる方法を教えてくださいました。

「こうすれば、安心です。だいじょうぶです。元気に福井に来てくださいね。」

私の願いに、いろいろな人が協力してくれました。なんだか申し訳ない気持ちになりました。でも、本当にうれしくて楽しみで、ワクワクした心で永平寺に出発しました。

帰って数日後、きれいな風景の消印付きカードが届きました。とてもありがたく、感謝の心でお礼の手紙を書きました。そしたら、返事までいただくことができました。このはがきと消印つきポストカードは、私の宝です。

この体験から、私は6年生になって少し変わろうと思いました。福井の方から、たくさん親切をもらったので、今度はだれかのために親切ができるチャンスを考えました。

でも、あまり積極的でない私は、つい難しそうだ、大変だ、できないかもしれない、という不安な気持ちが大きくなって、なかなか前に一歩がふみ出せません。

クラブ長を決めるときは、本当に困りました。だれも立候補せず、時間だけが過ぎます。そのとき、みんなのためになるならと考え、「私がクラブ長やります。」と言いました。不安はありますが、ちょっと心がスッキリしました。

友達もすごく協力してくれるので、チャレンジしてとても良かったです。クラブ名は「うめばち太鼓クラブ」です。第八小学校の伝統的なクラブです。活動の時間を増やし、いい音になるようがんばります。